【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成18年8月3日(2006.8.3)

【公表番号】特表2005-537481(P2005-537481A)
【公表日】平成17年12月8日(2005.12.8)
【年通号数】公開・登録公報2005-048
【出願番号】特願2004-532588(P2004-532588)
【国際特許分類】
　Ｇ０１Ｒ　1/073　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ｇ０１Ｒ　1/073　D

【手続補正書】
【提出日】平成18年6月16日(2006.6.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　正面（４２）を備える電気的絶縁ハウジング（４０）であって、前記正面が前方面（４６）と後方面（４８）とを含む電気的絶縁ハウジング（４０）と、
　ハウジング（４０）の正面（４２）の後方面（４８）に対して位置決めされる導電板（５０）と、
　ハウジング（４０）の前方面（４６）から延在し、互いに電気的に分離される複数のプローブ（２４）と、
　導電板（５０）の前面（５２）から延在し、互いに電気的に接触する複数のプローブ（２６、３０）と、を備え、
　複数のプローブ（２４、２６、３０）が、すべり嵌合され、リテーナ（９０）によって所定の位置に保持される、プローブブロック組立体（２０）。
【請求項２】
　前記ハウジング（４０）の前記前方面（４６）から延在する前記複数のプローブ（２４）の各々が、対応するプローブレセプタクル（７２）によって前記ハウジング（４０）に着脱可能に固定される、請求項１に記載の組立体。
【請求項３】
　前記ハウジング（４０）の前記前方面（４６）から延在する前記複数のプローブ（２４）の各々が、リテーナ（９０）によって前記ハウジング（４０）に着脱可能に固定される、請求項１又は２に記載の組立体。